日本史籍講読8－III

科目ナンバリング JPH-415
選択必修 2単位

高杉 洋平

1. 授業の概要(ねらい)

日本外交史上の主要文書を輪読し、史料読解力を錬成する。受講者は事前に選んだ担当文書について予習し、当該文書の内容や歴史の意味について報告する。また受講者全員で音読も行う。なお輪読する文書やその順番は変更することがある。

2. 授業の到達目標

史料読解力を錬成する。

3. 成績評価の方法および基準

授業への参加態度70%

期末試験30%

4. 教科書・参考文献

教科書

コピーを配布する。

5. 準備学修の内容

事前に文書を精読する。報告担当者は文書の内容や歴史的背景に関して調べ、レジュメを作成する。

6. その他履修上の注意事項

7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス
- 【第2回】 海国兵談
- 【第3回】 征韓論・台湾出兵
- 【第4回】 条約改正
- 【第5回】 脱亜論
- 【第6回】 三国干渉
- 【第7回】 日英同盟
- 【第8回】 ボーツマス会議
- 【第9回】 満州軍政批判
- 【第10回】 人種的差別待遇撤廃問題演説
- 【第11回】 英米本位の平和主義を排す
- 【第12回】 ワシントン会議
- 【第13回】 国際協調主義演説
- 【第14回】 パリ不戦条約
- 【第15回】 まとめ・試験